

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム

平成23年10月13日(第36号)

「教員養成コンソーシアム四国」情報

# コンソーシアム

徳島文理大学

「教員養成コンソーシアム四国」事務局

## 「教員養成セミナー in 文理」が開催されました

10月8日(土)、徳島文理大学徳島キャンパス24号館301号教室で教員をめざす学生のためのセミナー「教員養成セミナー in 文理」が開催されました。

保育士、幼稚園・小学校教諭をめざす児童学科の学生、養護教諭をめざす保健福祉学科、心理学科、人間生活学科の学生、栄養教諭をめざす食物栄養学科の学生の皆さん、先生方、「教員養成コンソーシアム四国」連携大学の教職員 111名が参加をして、来年度の教員採用試験に向けての対策や心構え、具体的な勉強方法など、多くのことについて幅広く学びました。講師として時事通信の雑誌「教員養成セミナー」の編集長の戸田由美さん、卒業生の阿部真梨奈さん、心理学科4年生の北村香純さんを迎えて、先輩の合格体験発表と講師からのお話をいただきました。

セミナーでは、初めに児童学科の卒業生で今年から和田島幼稚園に勤める阿部真梨奈さんから、小学校と幼稚園の採用試験に受けて合格した体験を聞きました。

続いて、心理学科4年生の北村香純さんから、今年度神奈川県と高知県の養護教諭の採用試験を受け合格した体験を聞きました。

講師の戸田由美さんからは、「教員に求められる資質・能力と採用審査について」という演題で、①教員採用試験の動向 ②これからの学習のポイント③ 教育界のトレンドを知ろう ④教職・一般教養の勉強法 ⑤今後のスケジュールの立て方 について、多くの資料により具体的なご指導をいただきました。



講師の先生のお話

### 講師からのアドバイス

今からやるべきことは？！

\*先輩たちの合格法に学べ！

■基本は情報収集！

志望県や教育に関するニュースなど

■受験勉強のペースメーカーを決める！

月刊誌、教職 Web 講座等の利用を

■筆記試験対策を中心とした学習プランを立てる！

まず、専門教養・一般教養対策を優先、特に

理数・社会分野の問題演習には時間をかけて！

徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

TEL 088-602-8048

E-mail kyoin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp

## 先輩の体験談とアドバイス

**阿部真梨奈さん 平成22年度児童学科卒業 和田島幼稚園勤務**



小学校の先生か幼稚園の先生か悩んでいた。7月までは小学校の受験対策に取り組み、その後、幼稚園の試験を受けた。幼稚園の試験では短期大学部の先生のご指導をいただいた。採用試験のために、保育の引き出し（実技的なこと、遊び、おもちゃなど）を増やしておくこと。

小学校の1次試験では、一般教養と重なる部分のある小学校全科を重点的に学習した。2次試験では、面接、論文、模擬授業などを先生方に対策を手伝ってもらい力を付けていった。学生時代に行ったボランティア活動が、どんな教師になりたいかというイメージを作り上げていく上で採用試験にたいへん役立った。試験勉強をしながら、教材研究をしておくことも必要だ。

**北村香純さん 心理学科4年**



1次試験の対策は、受験する県の傾向を調べて試験勉強に取り組んだ。高知県と神奈川県は傾向が似ていたので選んだ。図書館で過去問をコピーして問題を解いた。要点やわからないことなどについてはノートにまとめたり資料をコピーして貼り付けたりして参考資料を作った。受験対策のノートを必要に応じて作った。2次対策の面接、模擬授業、論文などは、多くの先生にご指導をいただいた。県庁に行って過去問をコピーした。学校での支援ボランティアの経験が役に立った。